



学校だより

令和5年度 第9号
令和6年1月26日発行
横浜市立藤の木中学校
横浜市南区大岡四丁目44番1号
045-714-2817

2024年 辰年の幕開けに思うこと

こうちょう ささはら ようこ
校長 笹原 洋子

しんねん ねん たつどし まくあ おも
新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいいたします。

しよくいんしつちか くだん すいせん はな さ はじ すいせん ほか はな じき はな さ ゆき
職員室近くの花壇に水仙の花が咲き始めました。水仙は他に花がほとんどない時期に花を咲かせ、雪
なか はな さ じょうぶ りん つよ かん しろ すいせん はなことば そんけい しんぴ
の中でも花を咲かせるほど丈夫なので、凛とした強さを感じます。白い水仙の花言葉は「尊敬」「神秘」だ
そうす。また「自己愛」という花言葉もあるようです。「自己愛」というと「自分だけ愛する」と感じられ、
よくないイメージを抱かれやすいですが、「自分のことが好き」ということはとても大切な気持ちだと思いま
す。私は「自分を好きになり、さらに周囲の多くの人のことも尊敬する」という意味に
りかい すいせん はな め おも
理解して、水仙の花を愛でたいと思います。



ことし たつどし じゅうにし なか ゆいつかくう どうぶつ あ こだいちゆうごく りゅう
今年辰年です。十二支の中で唯一架空の動物が当てはめられているのですが、古代中国では「龍」
じつざい しん みじか かん りゅう きりん ほうおう れいき
は実在すると信じられるほど身近に感じられていたそうです。そして「龍」は「麒麟」「鳳凰」「靈龜」と並ぶ
れいじゅう どうぶつ おさ かんが けもの あが な ごえ かみなり あらし よ
靈獣(動物たちの長と考えられていた、おめでたい獣)と崇められるとともに、鳴き声は雷や嵐を呼び、
てんこう しぜん しはい きょだい ちから い もの おも けいざいかい りゅう ちからづよ
天候など自然を支配する巨大な力をもつ生き物と思われていたようです。経済界では「龍」のもつ力強
さからか「辰年は景気が好調になることが多い」と言われ、殻を破って成長する「昇龍」の年になることが
きたい
期待されるようです。



また、十二支はもともと草木の成長を表すものだったという説があります。
なか たつ くにき きせいの かたち ととの いみ
その中で「辰」にあたるのは「草木が成長し形が整う」という意味があるようです。

このような2024年の辰年。藤の木中の生徒たちには、辰年らしく、努力をすることで成長をさらに形作
ちから かつき とし ねが ことし よ いちねん
り、力があふれ活気づく年にしてほしいと願います。今年を良い一年にしましょう。

がんじつ はっせい の とほんとうじしん な かがた めいふく ところ いの もう あ
元日に発生した能登半島地震において亡くなられた方々のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

また、被災した多くの方々にお見舞いを申し上げますとともに、1日も早い復興を祈念いたします。